

Drヘリ離着陸訓練を実施

平成30年11月13日（火）紀の川市立上名手小学校において、和歌山県立医科大学附属病院Drヘリと紀の川市危機管理消防課、同小学校教職員、那賀消防組合が参加してDrヘリ離着陸訓練を実施しました。

同小学校グラウンドにDrヘリが着陸し、救急隊から傷病者を引継ぐ想定。

先ず、校内放送で「Drヘリが着陸します、児童のみなさんは教室に入り窓を閉めましょう」と放送が入ると、教職員は屋外にいる児童を教室に移動させ、グラウンド内の飛散物（ボールや縄跳び等）を撤収、その後、消防隊や救急隊が到着し、砂誇り防止のため、散水を行い、地上安全確認を行いました。



着陸場所への散水



着陸後、傷病者をDrヘリに収容



着陸後、Drヘリの見学や写真撮影に大興奮の子供たち。

辻本機長、ありがとうございました。

離着陸訓練終了後は、和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 加藤 正哉 教授による講座「コード・ブルーとドクターヘリの活動」を児童、保護者、教職員、地域住民の方々が熱心に聞いていました。

